



広報みやげ

今月の人口
人口 3,338人
世帯 1,704世帯
(9月1日現在)
編集 三宅村総務課
☎ 03(5320)7824

本年4月より行ってきました「滞在型」および「日帰り」帰宅事業の10月から12月までの後期分についてお知らせします。これまで帰宅事業は週1便の実施でしたが、後期からは滞在型、日帰りのいずれも「週に2便」にするなどの変更を加えて行うことになりました。

滞在型帰宅の主な変更点
滞在先は東京行きか、八丈島行きが選択できるようになりました。参加申し込みのときに選択してください。

▽東京出発が週2便になります。①月曜日出発、木曜日離島。定員100名程度(2泊4日)②金曜日出発、日曜日離島。定員200名程度(1泊3日)日曜日は東京行きのみ三宅島に寄港します。

▽日曜日東京行きが欠航した場合、次便は火曜日になりますので注意してください。

▽木曜日の三宅島からの帰りは、東京行きが欠航した場合は、次便は火曜日になります。

▽定期航路を使用するため、往復の席は参加決定時に抽選して決定します。

滞在する施設の部屋割りは、可能な限り1世帯1室としますが、相部屋での使用となることもあります。

▽天候等の事由により船便が欠航した場合、振り替えはせず、その回の事業は中止となります。

日帰り帰宅の変更点は次のとおりです。

▽東京出発が週2便になります。

帰宅事業(後期)のお知らせ

滞在型 週2便に増便

①月曜日出発、定員80名程度②水曜日出発、定員120名程度



宿泊施設の玄関前でくつろぐ帰宅者

「滞在型帰宅」後期予定表 (15年10月~12月)

番号	出発日	対象地区	定員	申込期限
1	10月3日(金)	阿古	200人	9月16日(火)必着
2	10月6日(月)	伊豆・伊ヶ谷	120人	
3*	10月10日(金)		100人	
4	10月13日(月)	坪田	120人	9月22日(月)必着
5	10月17日(金)		200人	
6	10月20日(月)	阿古	120人	9月29日(月)必着
7	10月24日(金)		200人	
8	10月27日(月)	神着	120人	10月6日(月)必着
9*	10月31日(金)		100人	
10	11月3日(月)	坪田	120人	10月14日(火)必着
11	11月7日(金)		200人	
12	11月10日(月)	阿古	120人	10月20日(月)必着
13	11月14日(金)		200人	
14	11月17日(月)	神着	120人	10月27日(月)必着
15	11月21日(金)		200人	
16	11月24日(月)	伊豆・伊ヶ谷	120人	11月4日(火)必着
17	11月28日(金)		200人	
18	12月1日(月)	坪田	120人	11月10日(月)必着
19	12月5日(金)		200人	
20	12月8日(月)	阿古	120人	11月17日(月)必着
21	12月12日(金)		200人	
22	12月15日(月)	坪田	120人	11月25日(火)必着
23	12月19日(金)		200人	

*10月10および10月31日発は船席等の都合上、人数が少なくなっています。

「滞在型帰宅」問い合わせ先一覧	
決定内容の変更に関する受付	042-521-5884
事業全般の問い合わせ	03-5320-7825 (三宅村復興調整担当課)
船の運航に関して	03-3433-1251 (東海汽船竹芝支店)

「日帰り帰宅」後期予定表 (15年10月~12月)

番号	出発日	対象地区	定員	申込期限
1	10月6日(月)	伊豆・伊ヶ谷	80人	9月13日(土)~9月15日(月)
2	10月8日(水)		120人	
3	10月13日(月)	坪田	80人	9月20日(土)~9月22日(月)
4	10月15日(水)		120人	
5	10月20日(月)	阿古	80人	9月27日(土)~9月29日(月)
6	10月22日(水)		120人	
7	10月27日(月)	神着	80人	10月4日(土)~10月6日(月)
8	10月29日(水)		120人	
9	11月3日(月)	坪田	80人	10月11日(土)~10月13日(月)
10	11月5日(水)		120人	
11	11月10日(月)	阿古	80人	10月18日(土)~10月20日(月)
12	11月12日(水)		120人	
13	11月17日(月)	神着	80人	10月25日(土)~10月27日(月)
14	11月19日(水)		120人	
15	11月24日(月)	伊豆・伊ヶ谷	80人	11月1日(土)~11月3日(月)
16	11月26日(水)		120人	
17	12月1日(月)	坪田	80人	11月8日(土)~11月10日(月)
18	12月3日(水)		120人	
19	12月8日(月)	阿古	80人	11月15日(土)~11月17日(月)
20	12月10日(水)		120人	
21	12月15日(月)	坪田	80人	11月22日(土)~11月24日(月)
22	12月17日(水)		120人	

「日帰り帰宅」問い合わせ先一覧	
参加申込専用	0120-30-7769 (フリーダイヤル)
変更、キャンセル専用	03-6402-7377
事業全般の問い合わせ	03-5320-7824 (三宅村復興調整担当課)
船の運航に関して	03-3433-1251 (東海汽船竹芝支店)



供用が開始されたカニガ沢橋 (写真手前)

坪田カニガ沢橋が完成しました

21.5延長「逢ノ浜橋」に続き第2号

このたび、東京都が災害「した」カニガ沢橋」が完成復旧事業として進めてきました。9月17日から供用が開始されました。

この橋は、本年4月24日に完成した「逢ノ浜橋」に続き第2号として完成した橋です。

このほか、平成15年度末

神奈川県立 中央農産高校 フラワーデザイン部が 手作りはがきプレゼント

神奈川県立中央農産高校

フラワーデザイン部の生徒たちが、アシタバを利用した手作りはがきを作りました。はがきは、長引く避難生活の中で、少しでもふるさと三宅島を思い出してほしいという願いをこめて一枚一枚作ったものです。

同校フラワーデザイン部では平成13年から「敬老の日」にあわせ、フラワーボランティアとして噴火災害で神奈川県内に避難してい



アシタバはがき作りをする部員

るお年寄りに自分たちで育

までには「芦穴橋」をはじめとして6カ所の橋の完成に向けて事業を進めてまいります。カニガ沢橋の概要 場所 坪田地区三七沢橋りょう延長 21.5 有効幅員 11.3 橋りょう形式 単純PCコンポ橋。

このはがきをご希望の方は、①氏名②避難先住所③三宅島での住所を明記の上、次まで応募してください。〒230-0422 海老名市中新田1163、神奈川県立中央農産高校フラワーデザイン部。

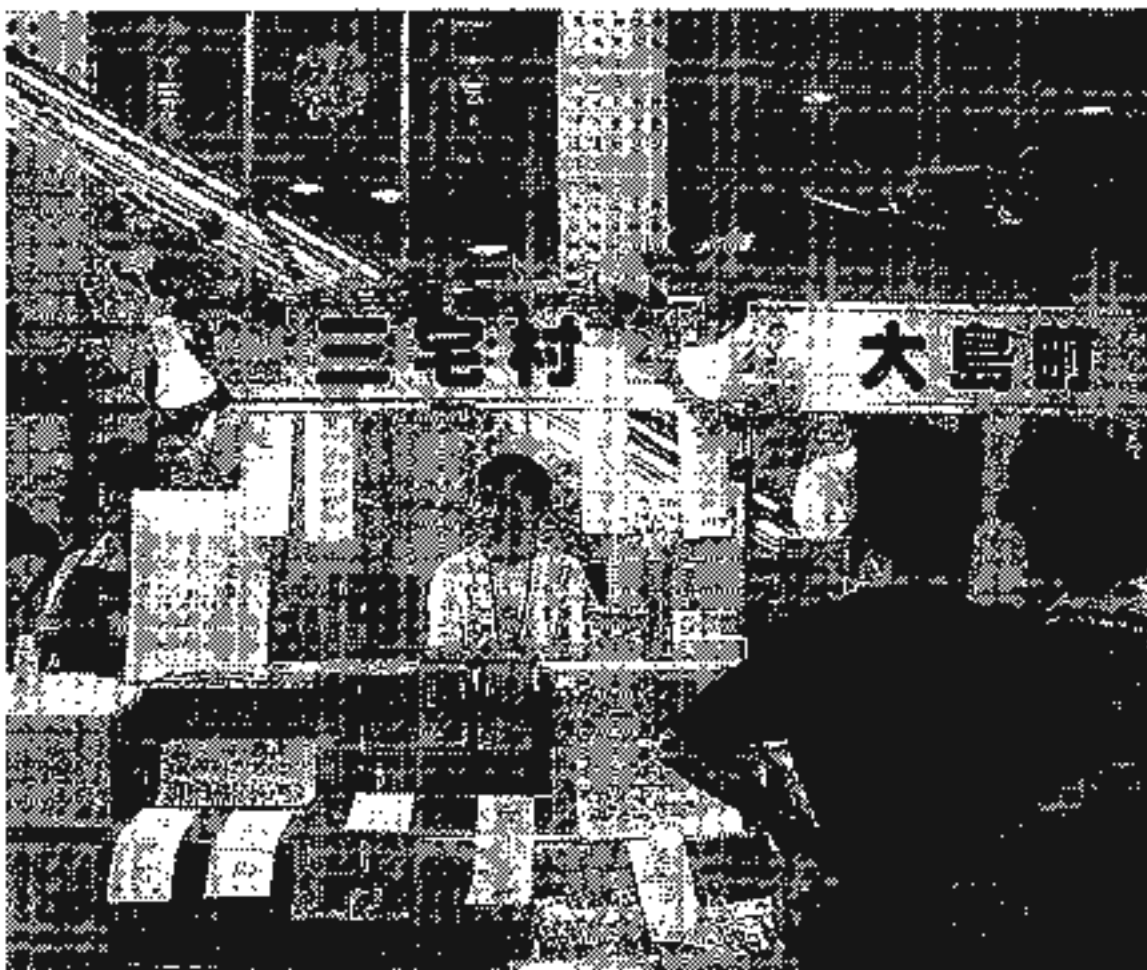
てた花を贈っています。今年も9月14日に発送を終えました。この活動で生まれた三宅島民との心の交流を県内だけでなく、もっと広げて生きたいということから、手作りはがきをプレゼントすることになりました。

三宅島復興支援!

JR上野駅の中央改札口ガレリアで

愛らんどフェア開催

9月10日(水)、11日(木)の2日間、上野駅中央改札口ガレリアで(株)伊豆諸島観光復興協議会主催による「愛らんどフェア」が開催されました。



盛況だった愛らんどフェアの物産販売

このイベントは観光情報提供と物産展を行い、観光スポットとしての島をPRするとともに、三宅島の復興を支援するもので、会場内には「げんき農場」や「ゆめ農園」などのパネルが展示され、訪れた多くの人たちの目を引いていました。

三宅島物産販売コーナーでは、懐かしい味を思い出す「くさや」、旬の「タカバ」の通信販売、どくだみ化粧品などが販売されて人気を博していました。

「法を守る心が築くよい社会」 10月1日は法を尊ぶ日、法によって個人の権利を擁護し、法によって社会秩序を確立する精神を高めるための日として定められたものです。

10月1日は『法の日』

社会の秩序を確立する心を

一人ひとりが生活の中で法を守り、明るい社会を築きましよう。10月1日から7日まで、会広報課(03-3581-2251)。

「た」という方や「避難生活の中でたくましく頑張っている皆さんに感動しました」という方が多数来場され、激励を受けました。

「土と肥料」の話

中央農業改良普及センター

三宅島の土は降下、たい積した火山灰に影響されています。火山灰は降下直後の乾燥時には極めて軽い軟らかいものですが、時間の経過とともにに密かつ重くなつていきます。

「土と肥料」の話 普及センター (3) 厄介な状態になっていきま

また、火山灰ではなく、火山から噴出されて落下した石や岩、流れ出た溶岩がたい積した場所では「土」ではなく、岩石が地表面を覆っています。

「生活相談」窓口から

「三宅村災害保護特別事業」 この制度は避難生活支援事業の一環として本年2月から村が実施しているものです。

「ミニ懇談会の意見」 今月も「ミニ懇談会」で出されたご質問やご意見を紹介します。

「ミニ懇談会」では、島の様子や映したビデオや写真を見ながら懇談します。

三宅島の職員を募集

一般行政職/保健師/看護師

- (1) 一般行政職若手10名
(2) 保健師 1名
(3) 看護師 1名
(4) 応募資格
(5) 採用予定
(6) 採用試験
(7) 採用試験
(8) 採用予定
(9) その他不明な点は

屋根修繕調査 (平成15年8月31日現在)
Table with 7 columns: 項目, 地区, 神着, 伊豆, 伊谷, 阿古, 坪田, 計

屋根の被害調査は随時受付
調査依頼は03-5320-7844
三宅村新宿総合事務所
施設整備担当課住宅係
屋根の修繕は三宅島職工組合
問い合わせは042-529-1055
受付は土日祝日を除く09:00~17:00

「ミニ懇談会」では、島の様子や映したビデオや写真を見ながら懇談します。

「ミニ懇談会」では、島の様子や映したビデオや写真を見ながら懇談します。

(1) 相談受付状況(平成15年8月31日現在)
Table with 4 columns: 生活に関する相談, その他, 合計

(2) ミニ懇談会の開催状況(平成15年8月31日現在)
Table with 4 columns: 回数, 人数

医療費の一部払い戻し

福・障助成制度について

平成14年10月以降に別表の受給者証で、病院等の窓口で1カ月を支払った患者が自己負担限度額を超えて自己負担限度額を超えて

受給者証の種類	自己負担限度額(入院、世帯ごと)	
	外来(個人ごと)	
①受給者証(一部、食)	12,000円/月	40,200円/月
②受給者証	12,000円/月	40,200円/月
③受給者および④限度額適用認定証	8,000円/月	24,600円/月

お手元に届いた人は、支払われた医療費の一部を払い戻しますので、申請手続きをしてください。
▽問い合わせ先 保健福祉課福祉係 ☎03(53320)7827

行政書士が無料相談

相続、契約、消費者問題など

東京都行政書士会は、10月2日から2日間、東京都庁第2本庁舎1階北側臨時窓口と都庁39会場において午前10時から午後4時まで「暮らしと事業の書類と手続き無料相談会」を開催します。さまざまな悩みや問題に各専門分野の行政書士が相談にあたります。

無料相談内容
①暮らしの中で相続問題、契約や契約解除の消費生活問題など。
②在留手続、外国人雇用、外国会社の対日進出など。
③国際結婚、離婚、永住、帰化など。
▽問い合わせ先 東京都行政書士会 ☎03(3477)2881

福祉の窓

82

高齢者や障害のある人が都内の交通機関で利用できる「東京都シルバーパス」

「東京都無料乗車券」の制度を「存知ですか？」

利用できる交通機関や対象者などは次の通りです。

利用範囲 都営バス、都営地下鉄、八丈町営バス、都営地下鉄、定期観光バス等は利用できません。

対象者 70歳以上で寝たきりでない人。

有効期限 平成16年9月30日まで

「好き嫌いしないで、何でも食べて、丈夫で、元気に育ってほしい」と、願うのはだれもが持つ親心ではないでしょうか。

子どもが好き嫌いをしはじめると、必要以上に神経質になって無理やり食べさせようとしますが、それはかえって偏食をエスカレートさせるだけです。

好き嫌いはだれにでもあり、偏食があるからといってすぐに栄養が偏るものでもありません。

子育てでひるば

子どもの偏食について

お腹がすけば、何でも食べるはずですが、ただし、食事の好みは成長とともに変わっていき、そのときどきで機会を見ては与えてみるようにしましょう。

最後に、食事の時間になったらテレビを消して会話を楽しみなが、家族みんなでなごやかに食事をしたいものです。

今月の乳幼児健診と予防接種

健康診査	対象誕生月
3~4カ月児	平成15年6月~7月
1歳6カ月児	平成13年11月~14年4月
3歳児	平成11年11月~12年10月

34歳は年金の資格の分かれ道と聞いたのです。A. 日本に住む20歳から60歳までの国民年金に加入しなければなりません。

国民年金Q&A

現在、老齢世帯の97%が何らかの公的年金を受給しており、生活の中で国民年金などの公的年金が果たす



資格期間を満たすことができます。

34歳は年金が受けられるかどうかの分かれ道です。老後を安心して暮らすためにも必ず国民年金に加入

公正証週間(平成15年10月1日~7日)

重要な契約や遺言は公正証書で

都内45カ所の公正証役場では、いつでも無料で公正証書の作成に関するご相談に応じています。

お問い合わせは、お近くの公正証役場か 東京都公正証人会 ☎03(3502)8050

東京法務局 東京公正証人会

インターネットで三宅島の現地情報などをお知らせしています。

三宅村役場&東京都三宅支庁 共同ホームページアドレス <http://www.miyakemura.com>

田代 富二さん(男)76歳 坪田 7/17
大石 徹さん(男)71歳 神菅 8/12

毎月1回、電話で法律相談を実施

第二東京弁護士会 相談は完全予約制です

東京都島しょの住民のみならず対象の電話による法律相談のお知らせです。
第二東京弁護士会では、平成15年10月から16年3月まで毎月1回電話による法律相談を実施します。

第二東京弁護士会法律相談センターに電話で予約してください。☎03(3592)1855。

②予約が済むと相談センターから相談希望者あてに申込用紙がファクスで送られてきます。

③申込用紙を受け取ったら所定の事項を記入し、遅くとも相談予定日の2日前までに相談センターに返送してください。

その際、相談事項に関する書類(登記簿謄本、戸籍謄本、契約書、相手方とやり取りしている手紙など)も合わせてファクスで送付してください。ファクス番号☎03(3581)2253。

ファクス番号☎03(5333)1761。
▽東京総合行政相談所(西武百貨店池袋店7階、休業日を除く毎日受付) ☎03(3987)0229。
なお、総務省のホームページ <http://www.soumu.go.jp>でも受け付けています。

行政相談週間

10月20日から26日まで

お気軽にご利用ください

10月20日(月)から26日(日)は「行政相談週間」です。この週間は行政相談制度について周知し、広く国民の皆さまにこの制

度を利用していただくために設けているものです。総務省東京行政評価事務所では、「行政相談週間」中の行事として次の通り「一日行政相談所」を開設します。同相談所は、各行政機関や行政相談員が一堂に会し、国の仕事などに関する苦情、要望等の相談に応じるものです。どうぞお気軽にご利用ください。

東京一日行政相談所
日時10月21日(火)
場所JR東京駅八重洲地下街「メインアベニュー」一日所長坂口良子(女優)
相談内容年金、保険、国税、登記、道路、郵便、旅客運送関係など。
また、次のところでも相談を受け付けています。
▽「行政苦情110番」(東京行政評価事務所) ☎03(3366)1100。

深刻化する環境問題に対応するためには、私たち一人ひとりが日々、環境に負荷の少ない消費生活をしていくことが求められています。そこで10月の1カ月間、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施し、キャンペーンに参加する東京都内のスーパー・商店等で、環境に配慮した商品・サービスの積極的な販売や購入の呼びかけを行います。買い物する際は再生素材の製品や詰め替え品など、環境に配慮した商品を選

環境にやさしい買い物を

再生品などを選びましょう

また、キャンペーン期間中の10月5日(日)を「レジ袋NOデー」とします。買い物にはマイバッグ(買い物袋)を持参し、不要な包装は断るなど、まずは買い物時の行動を変えることで、環境に負荷の少ない消費生活を実践しましょう。

▽問い合わせ先「東京都生活文化局消費生活部生活安全課」☎03(5388)3082。ホームページ <http://www.shouhiseikaku.metro.tokyo.jp/>

このコーナーでは未来を担う三宅の子どもたちを紹介いたします。掲載にご協力いただける方は保健福祉課係 ☎03(5320)7827までご連絡ください。

△お誕生おめでとう△
廣瀬 旭くん(男) 8/8 阿古
(父) 忍 さん
(母) 祥 子さん
山田 翔太郎くん(男) 8/21 伊豆
(父) 誠 二さん
(母) 智 子さん



佐々木 千秋くん (1歳10カ月)
佐々木 千孝さん、若菜さんご夫妻(阿古)のお子さんです。
海水浴と食べるのが大好きです。

三宅の子どもたち

三宅村学校便り

(28)

大島 臨海教室 『三宅島が見えた!』

三宅籍の中学生28人(秋川在籍生徒11人、一時転出生徒17人)が参加した臨海教室が7月26日から2泊3日で行われました。夏休み前半は冷夏を象徴する低温と雨の日が続きました。真夏の日差しの中で思い切り海で泳がなければ生徒たちが不完全燃焼で終わるだろうと、教職員は長梅雨の空を見上げていました。26日に大島に到着後、地層の切断面を観察しました。大量の火山灰が降り積もってきた地層は、3日



三原山を背景に記念撮影

目に見学した三原山火山口とともに、今の三宅島や雄山を連想させました。2日目は砂の浜での海水浴です。前日の夕方までぐずっていた天候も、この日などを探り、両手に乗せている子もいました。中には三宅島がはつきりと確認でき、「三宅の海みたいだ」「でもやっぱり三宅で泳ぎたい」という声も聞かれました。

初日から打ち明け、温かい雰囲気でごしていた生徒たちは三宅島に見守られ、海に包まれてより一層充実感で輝いた顔をしていました。3日目は長太郎池に似たトウシキに場所を変え、最後の海水浴です。また、長年関係のある秋田県増田町

義援金ありがとうございました。(敬称略)

区分	東京都分	三宅村分	利息	計
収入	1,750,000,000	900,624,120	586,654	2,651,210,774
配布	1,957,780,000 (都村計)		-	1,957,780,000
残額	692,844,120		586,654	693,430,774

千間台西口商店会 八口 孝子
石垣 英治 菅田 朋之
渋谷 麻雀同好会 小峰 あや子
コジマ オサム 蓮見 正美
根岸 まさみ 窪田 元治
大川 由潮 カ)ウエディングス
匿名 隆
天海 裕彦 杉田 正義
NPO法人大田・花と 自治労東京都庁職員労働
みどりのまちづくり 組合中税支部中央分会

興隆川会 磯部 八郎右衛門
磯部 興八
横田 茂雄
峯島 イキ推進委員会
イキイキ推進常任連盟
日本空手道心門連盟
吉岡 ふじ子
水柿 忠雄
シノザキ ヤエコ
港区政策経営部総務課
(名簿は平成15年8月31日現在)

義援金配布等状況調べ

平成15年8月末現在(単位円)